

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		健康危機管理体制整備				所管	健康部 生活衛生課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	170	計画事業名	健康危機管理体制整備					
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (3)安全で健康な生活環境の確保						[事業開始]	平成18年度	
		[施策] ③健康危機管理の推進						[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区健康危機管理連絡協議会要綱 台東区健康危機管理連絡協議会医療体制検討部会設置要綱					
	事業対象	直接の対象 : 各関係団体(区内の医師会、歯科医師会、薬剤師会、警察署、消防署、主要病院等) 最終的な対象 : 一般区民								
	事業目的	感染症や大規模な食中毒等の健康危機が発生した際の区及び関係機関との連絡体制を構築し、健康被害を拡大防止を図る。								
	事業内容 [29年度]	(1)台東区健康危機管理連絡協議会を平成29年8月9日に台東保健所で開催し、蚊媒介感染症等対策について協議した。 (2)台東区健康危機管理連絡協議会「医療体制検討部会」を平成29年11月25日に区内病院で開催。同日実施した医療連携訓練を視察した後、改善点等について協議した。 (3)職員による陰圧テント設置及び防護服着脱訓練を平成30年3月10日に台東保健所で実施した。								
委託の有無	なし	委託内容		なし						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	台東区健康危機管理連絡協議会の開催回数		回	2	2	2	2	2	100.0%
		模擬訓練実施回数		回	2	1	1	2	2	100.0%
	成果指標	模擬訓練参加者数		人	50	14	39	82	30	273.3%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				174		174		148
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				4,010		4,459		4,190
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				7		7		4
		総経費				168		168		144
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				4,185		4,634		4,338
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0		
一般財源(区負担額)				53		53		45		
前回評価から29年度に改善した事項	新型インフルエンザ等発生時に備え、模擬訓練の実施回数を増やした。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	感染症や食中毒などによる感染拡大防止及び被害の軽減を図ることが行政の責務であり、連携体制の構築のためには、協議会の開催は必要である。							
	効率性	3	健康危機管理連絡協議会や模擬訓練を通じて関係機関との連携を密にし、効率的な意見交換を行っている。							
	手段の適切性	3	関係機関との連携体制構築のために、定期的に参加し、情報交換をすることは有効である。							
目的達成度	4	模擬訓練を実施することで、対応能力を向上させるとともに改善点を確認することができた。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
28年度までは、模擬訓練を医療機関と実施していたが、29年度から保健所職員による防護衣着脱及び陰圧テント設置訓練を加えたことで、職員の対応能力を向上させることができた。関係機関と連携・協力を維持していくことは、健康被害の発生予防や拡大防止に必要不可欠である。引き続き、健康危機管理連絡協議会を開催していくとともに、模擬訓練を実施していく。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		